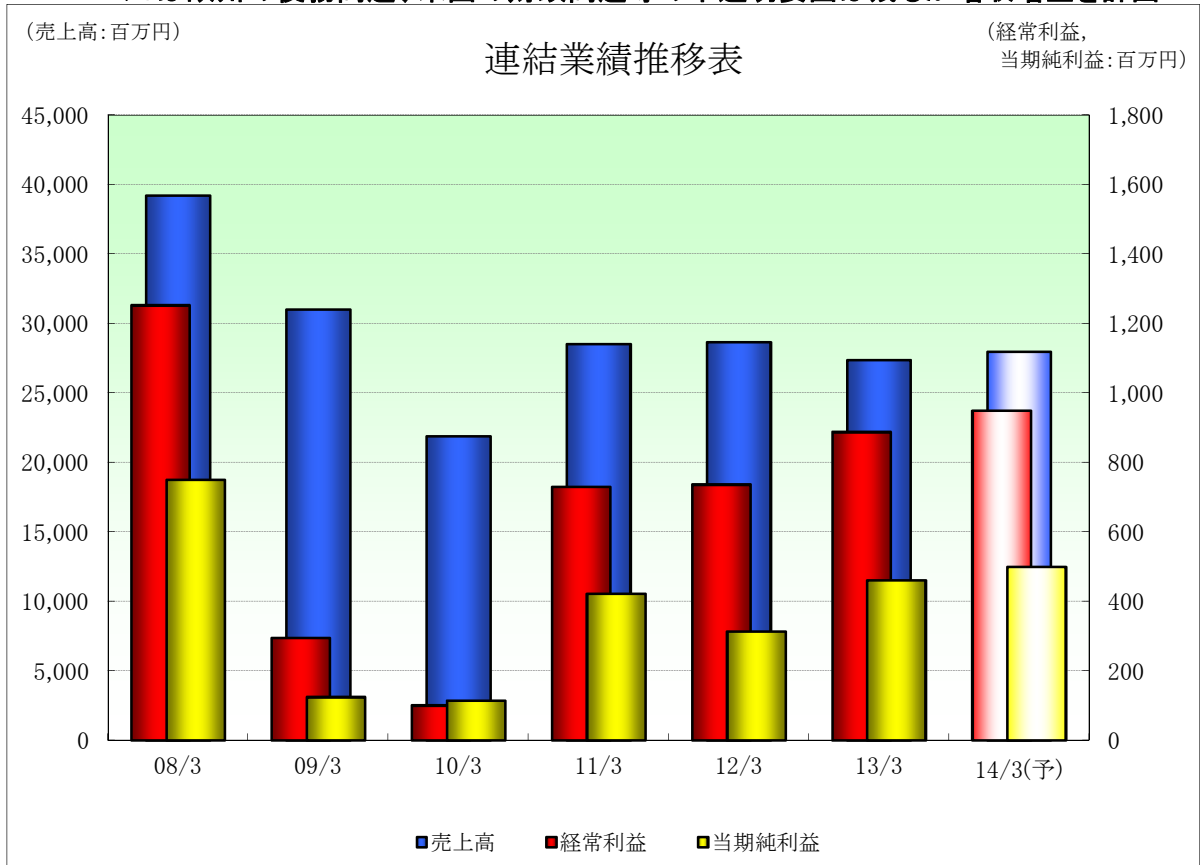


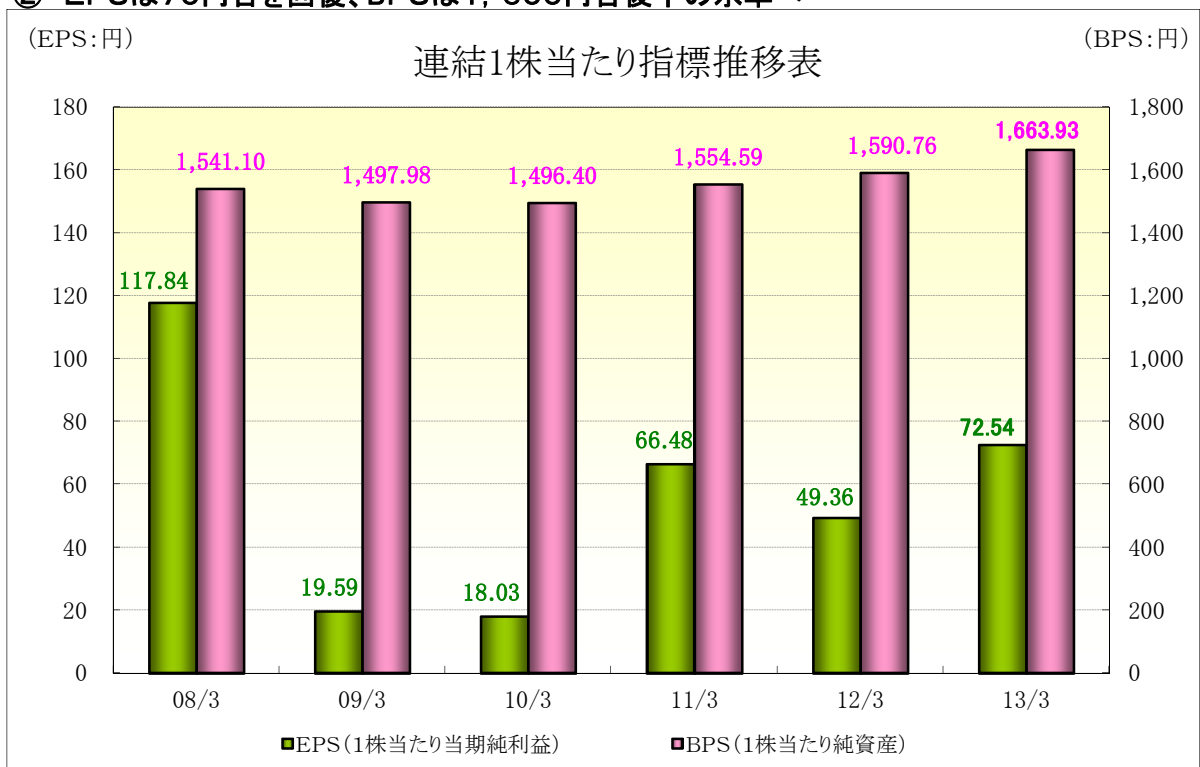
① 2013/3は採算性を重視して売上減となるが、採算性向上、債権管理強化で増益を達成
2014/3は欧州の債務問題、米国の財政問題等の不透明要因は残るが增收増益を計画



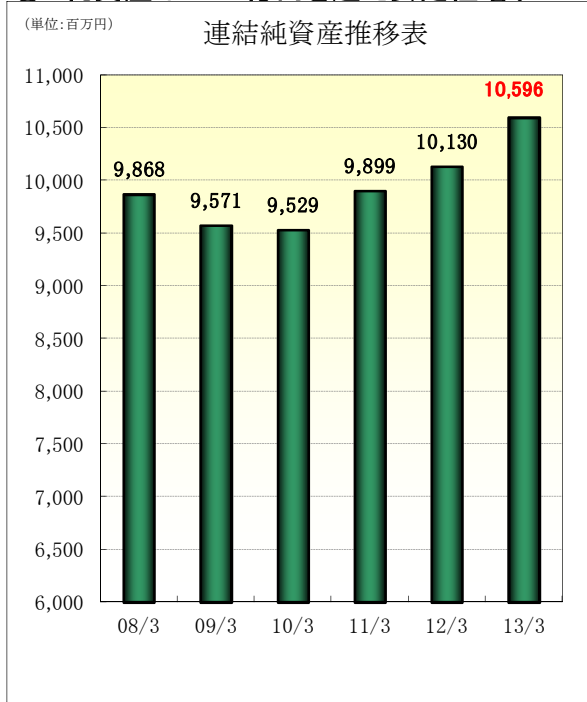
(単位:百万円)

連結	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3(予)
売上高	39,221	31,031	21,897	28,527	28,667	27,401	28,000
経常利益	1,253	295	101	731	737	888	950
当期純利益	750	124	114	423	314	461	500

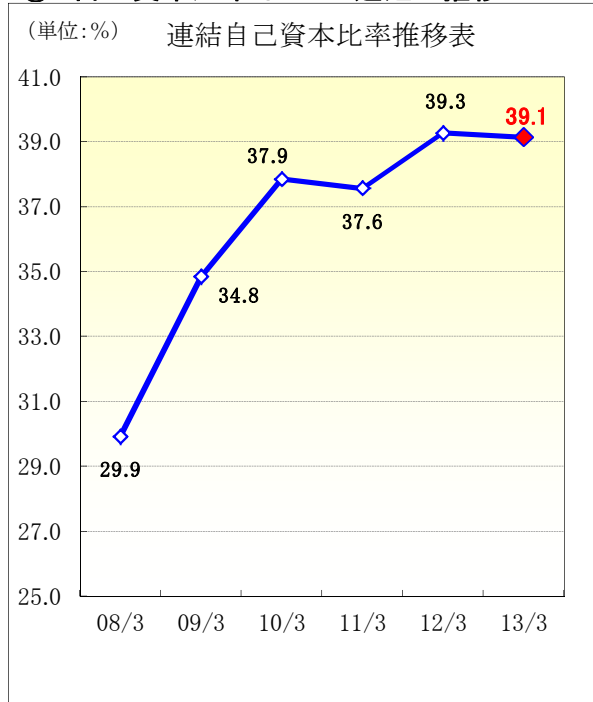
② EPSは70円台を回復、BPSは1,600円台後半の水準へ



③ 純資産は100億円を超え安定性増す



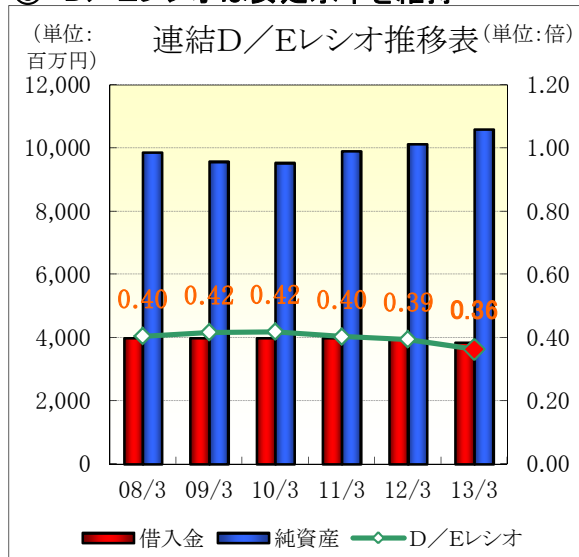
④ 自己資本比率は40%近辺で推移



⑤ 期末配当は前期18円(特別配当3円含む)から2円増額し、20円配当を実施予定



⑥ D/Eレシオは安定水準を維持



⑦ 海外売上高は回復傾向

